

平成 29 年度 OB ラン報告書

作成日：平成 29 年 11 月 9 日

文責：H22 入学 青木

1. 概要

今年度の OB ランは長野県の諏訪湖で開催しました。若手層を中心に合計 34 名の参加者が集まりました。1 日目は深夜まで懇親会を行い、2 日目は 6 班に分かれてサイクリングを楽しみました。コースは諏訪湖を半時計周りで 1 周し、立石公園（諏訪湖展望スポット）まで登るコースを標準コースとして用意し、体力に余裕のある方向けに霧ヶ峰方面に追加で登るオプションコースを用意しました。天候に恵まれたため、どこを走っていても綺麗な景色を見ることができたという感想を持たれた方が多かったです。

2. 詳細

- 開催地：長野県 諏訪湖
- 開催日：10/7-10/8（土-日）
- 宿：信州上諏訪温泉 おんやど鯉住 〒392-0010 長野県諏訪市渋崎 1792-344
- タイムテーブル

10月7日（土）	10月8日（日）
15:00 チェックイン開始	07:30 朝食開始
16:00 ユーラシア大陸横断報告会 （任意参加）	08:30 朝食終了
17:00 チェックイン完了	09:00 ラン開始
17:00 OB 総会	13:00 ラン終了
18:00 夕食開始	13:00 解散
19:30 夕食完了	
21:00 懇親会開始	
24:00 懇親会終了	

3. 参加者

- 幹事（主幹）：H22 入学
長田 章良（宿係）、杉浦 誠（宿係）、吉田 高德（コース係）、渡辺 太郎（会計係）、山田 大貴（Web 係）、雷 健太（保険・レンタカー手配係）、藤高 直也、伊達 淳、谷口 留未、松浦 祥之、山下 智博、青木 拓也（実長）
- 参加者（敬称略）
S48 細川 浩一郎
S57 桜井 祥裕
S58 吉川 竜二、和田 哲夫、大島 隆

5. ラン報告

● 1日目

例年と同様にOB総会と懇親会を行い、また近況報告会と称する会を行いました。近況報告会は引退後もまだまだ自転車で走っているOB間で各自が参加した自転車イベントについて情報共有を行う場があれば有益だと思い今年度設けてみました。時間の都合で青木・吉田の報告を省略しましたが、上野くんがユーラシア大陸横断について詳しく報告してくれました。パワーポイントでスライド100枚を超える資料を用意してくれていて、壮大な自転車の旅に触れることができる貴重な会となりました。

OB総会後は夕食でした。おんやど鯉住さんの夕食は質・量ともに優れており、つつい食べ過ぎてしまう内容でした。現役時代によく体験したあの満腹感を思い出せたのではないのでしょうか。食後は入浴などの時間とし、懇親会の始まる前にランの班構成を発表とコース上の注意箇所の説明を行いました。諏訪湖は1周するにはちょうど良いサイズ感ですが、ところどころ分かりづらい分岐があるため、パワーポイントと写真を使って視覚的に説明しました。懇親会は例年と比べて穏やかな会となりました。班ごとに現役時代の話や近況について盛り上がっていました。

・班構成（敬称略）

- 1班：小島，桜井，上野，森田，吉田，（杉浦*）
- 2班：渡辺，青木，小河，今井，田中
- 3班：雷，東（良），蔵永，川邊，大島，（藤高*）
- 4班：伊達，山田，松本，石川，和田，和久田
- 5班：長田，山下，橋本，細川，吉川
- 6班：谷口，東（千），植松，柳，松浦，柴田

*ラン当日はサポートカー担当



1班



2班



3 班



4 班



5 班



6 班

● 2 日目

懇親会で盛り上がったため、例年通り朝食にスムーズに集まらず全員が揃わない朝食となりました。8時30分から各自出発の準備に取り掛かりました。社会人になってロードバイクを買った人もおり、お互いの機材を見せ合っていました。

9時過ぎから班ごとに間隔を空けてスタートしました。諏訪湖を反時計回りで一周していきます。諏訪湖の周回は約9割で湖のすぐ横近くを走ることができます。また、コースの半分以上で車を気にすることなく走れるため、諏訪湖の景色を堪能しつつ会話を楽しみながら走ることができます。当時は天気に恵まれたため富士山を眺めることもできました。

諏訪湖を一周して諏訪高島城前を通過するとすぐに立石公園まで登りが始まります。登りの前半は斜度が比較的きついため、まるで新歓ランのように班がバラけていきます。登りの後半からは斜度が緩くなり、また諏訪湖が視界に入ってくるため自然と立石公園に向けてペースが上がります。立石公園ではOBランの宣伝に使用していた写真と同じ景色を見ることができました。立石公園で昼寝をする人や会話を楽しむ人が大半でしたが、10名弱の走り足りない人たちがオプションコースの蓼の海公園まで走りました。体力別にランを満喫することができたようでした。

会計報告

項目	収入	支出	概要
昨年度繰越金	¥40,347		
参加費	¥442,000		13000 円 × 34
下見代		¥100,682	交通費, 宿泊費
宿泊費		¥210,800	6200 円 × 34
夕食追加費		¥12,350	瓶ビール(650 円) × 19
昼食代		¥21,420	630 円 × 34
保険代		¥12,580	340 円 × 37
懇親会費		¥48,243	お酒
雑費		¥8,847	ブルーシート, サポートカー1DAY 保険 ガソリン代, 自転車修理費
学生参加者返金		¥27,000	H25 入学 3 名に 9000 円ずつ (今年度分の残金から割り当てた)
来年度繰越金		¥40,425	内今年度分 78 円
計	¥482,347	¥482,347	

感想

<青木>

天候に恵まれたため、Facebook や OB ラン宣言ブログに掲載していた景色をお約束通りお見せすることができてほっとしました。参加者の皆さまありがとうございました。運営するにあたり準備のために時間を捻出してくれた同期に感謝します。

来年度以降の OB ランを作っていく後輩に向けて今年の OB ランの運営を少し振り返ります。仕事がある中で OB ランの準備をするのは想像よりも大変でした。その結果、実長としての当日の動きをシミュレーションできずに本番を迎えてしまい、終始あたふたしてしまいました。開催地を決めたのは 3 月です。コース・宿の下見も準備の 1 つですが、ある程度の同期が集まれるのは GW しかなかったのが理由です。コースは例年同様 30km, 150up 程度で景色が良いという条件で作りました。また、オプションコースを用意したのは年々拡大していく OB 間の体力格差に対応するためです。宴会については安い酒を禁止しました。二日酔いがしんどいからです。あと、激しい宴会が嫌なので OB ランに行かないという若手の声をちらほら耳にしたので穏やかな宴会となるようにしました。いろいろな人が集まれる会になっていけたら良いなと思います。

以上